

【低炭素社会と食の安全・安心を統合した環境生命学的研究】研究発表会

—食料生産の持続性を担保する循環的な環境管理システムの構築—

事業概要

資源供給の逼迫する現在、廃棄物を生産しない生産システム、食料生産をサポートできる廃棄物処理という新しい視点で、環境と食糧に関する諸問題を解決するレギュラトリー型リサーチを進める。

生物資源の持続的活用・流通・再生サイクルを基本とする低炭素・環境保全型社会システムの構築を目指して、以下の4テーマについて研究を実施。

- (1) 低炭素社会構築に向けた低エネルギー循環型農業の体系化
- (2) 生物資源活用のゼロ・エミッション化を目指した未利用生物資源と廃棄物資源の有効利用技術の開発
- (3) アジア地域を含めた低炭素・低エネルギー型の食料生産・流通システムの構築
- (4) 都市域と農林地を面的要素として組み込んだ山・川・海の連携を意識した環境保全



プログラム

12:30～ ポスター展示

13:00～13:05 開会の挨拶

13:05～14:00

- ・ダイズ多収事例の解析と収量ポテンシャル向上戦略
齊藤 邦行 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・ナス科植物青枯病菌の病原力を制御する薬剤探索系の構築
一瀬 勇規 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・LEDを利用した環境にやさしい害虫誘引技術の開発
宮竹 貴久 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・振り子式水流発電Hydro-VENUSの開発
比江島 慎二 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授

14:00～14:55

- ・瀬戸内海未利用海藻に発現される糖タンパク質糖鎖の構造特性と海藻レクチンの機能特性
木村 吉伸 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
- ・植物の気孔運動の化学調節
大熊 英治 岡山大学大学院環境生命科学研究科 非常勤研究員
- ・バイオマスの炭素源をプラスチック素材に転換する生産過程の効率化
木村 幸敬 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

14:55～15:35 ポスターのコアタイム①

15:35～16:30

- ・未利用再生可能エネルギーの有効利用に関する研究
難波 和彦 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
- ・地域変容のなかの輸出向け野菜生産—タイのナコンパトム県の事例から—
生方 史数 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授 他
- ・BDFの利活用による経済効果の計測—岡山県笠岡市を対象として—
駄田井 久 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
- ・バイオガス・プラントの展開と経営課題—ドイツ・バイエルン州を事例に—
横溝 功 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授

16:30～17:25

- ・林冠木伐採による放置落葉広葉樹二次林の再生初期過程
廣部 宗 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授 他
- ・流域でのリン資源管理に向けた取り組み
永禮 英明 岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
- ・海底湧水が沿岸環境・生態系へ及ぼす影響の評価
齋藤 光代 岡山大学大学院環境生命科学研究科 助教 他

17:25～18:00 ポスターのコアタイム②

日時

平成28年
3月7日(月)
12:30～18:00

会場

岡山大学
農学部 大会議室

参加料

無料